

八峰白神ジオパーク

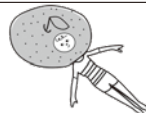
連載 147 回

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>

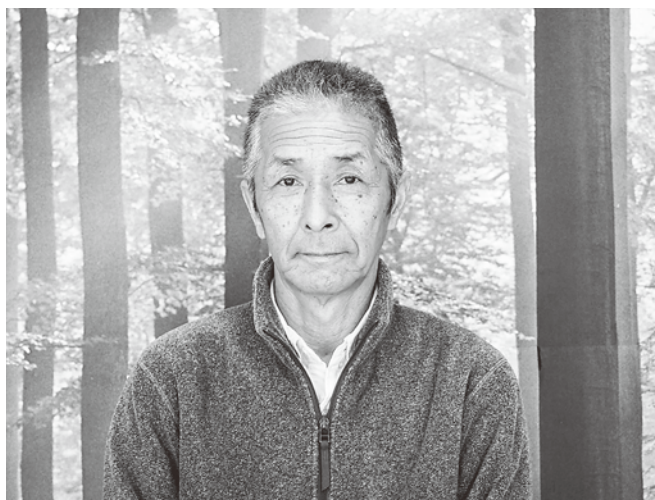


白神の恵みに生きる



地域の人話を聞いて、
大地と自然と人のつながりを考えます

塙上下郷中生産森林組合の活動を聞きました！



話をしてくれた人

金平 練一(かねひら れんいち)さん

昭和37年生まれ、大信田在住。農家。塙上下郷中生産森林組合 組合長、白神森林組合 副会長。

○塙上下郷中生産森林組合

塙上下郷中生産森林組合は山の共有財産を管理・運営している団体で、組合員は247人です。組合員は最盛期だった30年前と比べて半分くらいになってしまいました。組合員の高齢化もして、役員では自分が一番若いです。組合長は10年くらいやっているから、そろそろやめたいけど、自分より若い人がいないからやるしかないですね(笑)。

○山との関わり

私の家では親の代から林業をやっていたので、私も親父について、10年くらいは山に入って仕事をしていました。それで30歳を過ぎた頃、親父が体を悪くして、続けるかどうかの選択になりました。その時周りで若い人が誰も林業をやっていないので、自分一人でやっても成り立たないので、農家になりました。

○森林と環境

古い木よりも、若い木のほうがCO₂の吸収量が多いそうです。何もしないでいると山が荒れて獣が出てきますし、伐採と植林を定期的に行った方が環境にはプラスになります。日本全国のスギが伐採適齢期の60年くらいになってますが、伐採すれば植林する必要があります。山崩れの原因にもなるので、伐採したままにするのは良くありません。そして、植林したら大きくなるまで、下刈をしなければならぬのでお金がかかります。人もお金も不足しているので、山を適切に管理するのは難しいですね。

○最近の動向

木材の価格が安いので、まともに木を切っても赤字になります。一昨年からウッドショックで木材の値段が上がったんですが、それでも20年前の10分の1の価格です。能代で中国木材が稼働してくれば、現在秋田まで運んでいる木材を、能代まで運べよくなるので、運賃は削減できます。木材自体の値段は大きく変わらないと思いますが、近年なかった新しい動きなので中国木材には期待しています。

